ンアップ大成功

ご協力のもと、学校清掃大作戦が決行されました。今 の皆さんのご苦労を思い、改めて感謝したいと思いまし 思います。また日々、学校をきれいにしてくださる主事 事にしよう、いつもきれいにしようという思いが芽生 けたでしょうか。子どもたちにも自分たちの学校を大 らっしゃいました。みなさんも『あれっ』と気付いていただ 究発表会においで下さった元浜小の先生方も驚いてい ラス等、普段できないところを重点的に掃除しました。 回は、校庭や体育館を使用して活動している開放団体 た。ご参加くださいましたみなさん、またご賛同くだ 長の挨拶の後、割り当てされた担当箇所の教室や窓ガ の皆さんが、大勢参加してくれました。校長先生・本部 さったみなさん、本当にありがとうございました。 え、育ってくれるきっかけになってくれたのではないかと ーとなり、学校が見違えるほどきれいになりました。研 人一人は小さな力でも、それぞれの力が大きなパワ 十一月八日(日)、 総勢一五〇名の児童や保護者の

12月21日 (月曜日) 発行 学校支援本部 事務局 緑色でゴツゴツしてて、『苦そうだなぁ~』と思った。ぼ

くの絵を見てお母さんが、上手に書けたねって言って 九月十二日(土)くもり(試食)

タミン豊富だつて教えてくれた。 の南先生が、リンゴやみかんよりビ も、おいしそうに食べてて、栄養士 食べたよ。校長先生も、小澤先生 ヤはぜんぜん苦くなくて、いっぱい べたら、ゴーヤのパーティーだ。ゴー 手伝ったよ。包丁だってへっちゃらさ。できた料理を並 チャンプル、サラダ、ピザやかき揚、ゴーヤがいろんな 百個以上とれたよ。そのあと、家庭科室でジュース、 かな~』と思ったら、葉っぱのうしろにもかくれてて、 理に大変身!切ったりまぜたり、炒めたり、ぼくも きょう、ゴーヤをとって食べたよ。『ちょっとしかない



十月十七日(土)くもり(後片付け)

-ヤってすごいんだね。

の栄養にするんだって。これって、「エコ」だよね。 びるかなぁ~。かたづけたゴーヤは、土にうめて土 教室までとどいてたよ。来年はもっともっと高くの なくて、力いっぱい何度も引っぱったから、疲れちゃ ら、ぼんたちはつるを引っ張ったよ。でもぜんぜん取れ たんだ。おじさんたちがネットをはずしてくれたか いから、こころの中で言ってから、くきをハサミで切っ だなと思った。『ごめんね』『ありがとう』ってはずかし た。すごいよ、ネットの上のつるが、2階の2年生の 気で花もさいてたし、実もなっていたから、かわいそう きょうは、みどりのカーテンのおかたづけ。まだ元

親の学び ~ ゴーヤを通して ~

育てと同じです。愛しみ、でも手をかけすぎは、理屈抜きで嬉しいものでした。まるで子咲いて、実がなる」、植物の命を感じる瞬間 かないこともありましたが、「芽が出て、花がが相手だから、予想がつかず、思うようにいおしくなりました。植物を育てるのは、自然 ^、ポイントをおさえて子育てできているか 験ができました。 コーヤを種から育ててみて、ゴーヤがいと ふと我を振り返ってみたりして…。 人の和も広がり、 (事務局・Ⅰ) 貴重な

·緒に、『給食メニュー

後日、お料理教室の詳細をお知らせします。

えよう』をテーマに行います。先日お手伝いしていただける方を募集しましたが、引き続き募集していますので、ご連絡下さい。よろしくお願いします。

日(土)に親子お料理教室を企画中です。

ーを通して食育を考

連絡先: 森田 03-3317-5574

ぱいにぐるぐるまきついてた。小さな実もついてて、なんだかぼく は、すごくうれしかった。花は小さくてかわいいのに、ゴーヤの実は

へと広がっていくことを期待します来年も緑のカーテンの輪が、みなさ

みなさんや地

お楽しみに!

く見てみたよ。ゴーヤはすごく大きくなっていて、つるがネットいっ

きょうは、ゴーヤの絵を描いた。みんなで花や葉っぱや実をよ~

七月十八日(土)はれ(観察)

緑

テン日記

組んでいきます。 ざいました。この『新』企画が来年度も実施できるように、取り スムーズに検定を終える事が出来ました。本当にありがとうご 『新』型インフルエンザが猛威をふるい、学級閉鎖が相次ぐ中、 日八名の方が、試験監督としてお手伝いして下さったおかげで、 十二名の申し込み者のうち、 浜小での『新』しい試みとして、 みなさん、それまでしっかり勉強していてくだ 八十七名が検定を受けました。当 漢字検定を実施 しまし

背番号 55 番のひとりごと・・・

"きたない』これほどネガティブな表現なのに。

くすんでいた壁の色。みがいた後しか見ていなければ気づかないよう。これだけきれいにできた!という証。きみが拭く前には かもしれないけれど、すごくきれいだ。埃まみれの雑巾だけでな く自分の手もベトベトに汚しながらも笑顔でいるきみたちも、 子供たちが笑顔で言った。ゴミ。 て!こんなにきたない』ほこりを拭き取った後の雑巾をかざして き・雑巾を手に学校中をみがいた。そこで冒頭の言葉。 除することはできない。大人と子どもが2時間あまりの 集まった。子どもたちだけでは、主事さんだけでは学校中を掃 こくきれいだ。 十一月八日浜つ子支援本部の呼びかけで百人をこえる人が 掃除をしている時には収穫物の 『ほら見 間ほう



た。ありがとうございました。 の表札を作っていただきまきまし す。みなさん南校舎に来たら見て 支援本部室は、南校舎一 力丸先生に、すてきな支援本部

HAMA (ギリシャ神話の樹木の精という意。学校という樹木に集まる子どもたち、地域の樹木に守られて、樹木のごとく成長するように、願いをこめて。)